



人権=心のマーク

滋賀学区

人推協ニュース

第

57

号

■ 発行者：滋賀学区「人権・生涯」学習推進協議会 ■ 事務局：滋賀コミュニティセンター内 TEL/FAX.077-526-8585

発行日：
令和5年3月15日

互いの違いが理解し合える、優しいまちに ～滋賀学区「地域人権教室」の報告～

滋賀学区「人権・生涯」学習推進協議会
会長 河原林 美代子

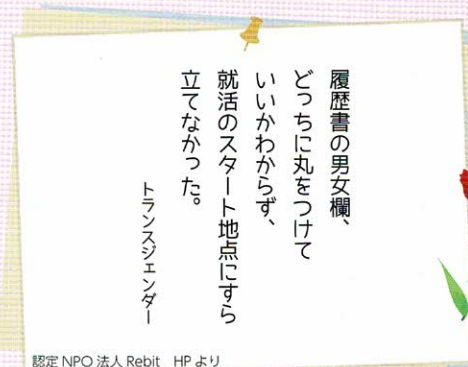
第一部 ジェンダーレスについて学ぼう

今回の滋賀学区「地域人権教室」では、ジェンダーレスについての学びに挑戦をしました。「LGBTQ」の問題は、昨今ずいぶんと取り上げられていますが、正しくその内容を理解できているかというとまだまだと感じます。またその問題の捉え方や考え方も個人によって様々であると思います。

「LGBTQ」問題は、社会的にも法整備の動きがあると聞きます。でも今一番大事なのは、性のあり方が少数派とされる方たちが、生きづらいと感じることなくいきいきと自分を表現できる社会が創れていく事だと思います。特にこれからの社会を生きていく若者や子どもたちには、そんな共生の社会を創りあげて、バトンを繋いでいきたいと心より願います。

当日は、約40名の方が参加をされました。LGBTQ

についての入門のDVD（認定NPO法人Rebit制作・15分間）を視聴し、その後話し合いをしました。少人数のグループ討議の中では、みなさんじっくりと感想を読み合い語り合っておられました。



参加された方々の感想の一部です。

- ☆まさしく「目からうろこ」のわかりやすいDVDでした。「男らしく」「女らしく」で育った年代だが、今は「自分らしく生きる」こと、それを応援することが大切と感じました。
- ☆今も性別欄記入の書類を見かけることがあります。このことで悩まれている方がおられるということに気づき、心が苦しくなりました。
- ☆やっとこういう事を話し合える時代が来た、と思います。「違いを認め合う」という流れは出来てきましたが、まだまだ完全な社会には遠いと思います。こういう人権学習の機会は大切だと思いました。
- ☆今回の「LGBTQ」問題だけでなく、障がいのある方への理解など、まだまだ不十分で偏見も多いと感じています。自治会などでも視聴したいと思いました。
- ☆目には見えていなくても、園や学校などで感じる悩める子ども達は、相当数いると実感しています。職員間で研修をしながら、より良い対応への研鑽を積んでいます。

「困った時にそばにいてくれる人がいるなら、その人が同性でも異性でもいいんじゃない？」って受け入れてくれたお母さん。ありがとう。

20歳
ゲイ

認定NPO法人Rebit HPより

ALLY（アライ）とは何、そしてALLYになろう…

アライとは、LGBTQについて理解し、応援している人のことです。「この人なら打ち明けても大丈夫」「受け入れ、応援してくれる」と思ってもらえるような理解者が、一人でも多く増えていきますようにと願いつつ、第一部の研修を終えました。



第二部 ミュージックアンサンブル vivo ミニコンサート・みんなで歌おう

滋賀学区「地域人権教室」第二部ではミュージックアンサンブルvivoさんによる、ミニコンサートが行われました。

vivo(ヴィーボ)さんは、京都府人権啓発イメージソング「世界がひとつの家族のように」の広め隊として、数々の人権啓発イベントに出演経験があるコーラスグループです。またメンバーの竹島さんと馬場さんは地元の皇子山中学校出身ということで、親しみと地元愛を感じるコーラスグループです。

当日は、皆さんおなじみの童謡のメドレーに始まり、みんなで歌うコーナーでは「琵琶湖周航の歌」や「上を向いて歩こう」などを楽しんでいただきました。こ

の2年間はコロナ禍による感染症対策で、声を出すことは控えていただいたこともあり、久しぶりに音楽の楽しさを味わっていただけたと感じています。



コミセンだより

滋賀コミュニティセンター 職員 山口 恒之

令和4年4月1日に発足した滋賀コミュニティセンターも間もなく1歳のお誕生日を迎えます。前身の滋賀公民館は様々な事業や地域交流の場として長い間、親しまれてきたこともあり、今でもネーミングは公民館のほうがピンと来る方が多いようですが、現在は滋賀コミュニティセンターに変わっていますので覚えておいてくださいね。

さて、この1年で滋賀コミュニティセンターではいろいろな事業や講座を行ってきましたが、皆さんご存じでしょうか。少し紹介させていただきますと、定期開催では高齢者を対象として毎月第2・第4水曜日には「いきいき百歳体操」を開催し、多くの方々が健康維持と

フレイク予防に努めていただいています。

また、小学生を中心とした夏休み講座では「竹林探検」「けん玉教室」、年末には「英語でわいわいクリスマスパーティー」などを開催、滋賀村プロジェクトさんとの共催講座として「宇佐山城跡と近江神宮を巡る」、「しめ縄作り」を開催しました。

さらに、コミュニティセンター運営元の滋賀学区まちづくり協議会の事業として「ふれあい文化祭」の実行委員会メンバーに参画。芸能・ステージ発表をランチ大津京さんと、そして作品展示を滋賀コミュニティセンター内で行い、たくさんの参加をいただき賑わいました。

